

エリグロアジサシ



チドリ目 カモメ科

環境省レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

レッドデータおきなわ：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

形態：

全長約30 cm。雌雄同色。

全体が白色だが、後頭でつながる黒色の過眼線がある。翼背面と腰は淡青灰色、下面は淡桃色を帯びる個体もいる。尾は深い燕尾。嘴と脚は黒色。

分布の概要：

西部太平洋とインド洋の熱帯から亜熱帯海域に分布する。

日本では、奄美諸島、沖縄諸島、宮古群島、八重山諸島の沿岸で繁殖する。

越冬地は不明。

ベニアジサシ



チドリ目 カモメ科

環境省レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

レッドデータおきなわ：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

形態：

全長約**33 cm**。雌雄同色。

額から後頭にかけて黒色、翼背面は淡青灰色、上尾筒と尾羽は白色である。下面は白色で淡桃色を帯びる。尾は深い燕尾。嘴は繁殖期の初めは全体的に黒く、その後基部から徐々に赤色に変色する。

分布の概要：

西部太平洋、インド洋、および大西洋の熱帯から亜熱帯海域に広く分布。

日本では夏鳥として渡来し、福岡県三池島を北限として、奄美諸島、沖縄諸島、宮古群島、八重山諸島で繁殖する。オーストラリア・グレートバリアリーフのスウェイン礁で越冬することが報告されている。

コアジサシ



チドリ目 カモメ科

環境省レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

レッドデータおきなわ：絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

形態：

全長約28cm。

頭頂から後頭部は黒色。体と翼背面は淡灰色で額、下面、尾羽は白色である。嘴は黄色で先端が黒色、脚は橙黄色である。



分布の概要：

温帯から亜熱帯まで世界的に広く分布し、日本では沖縄県から青森県まで繁殖する。